

『女性の視点から避難所を考えませんか?』第7回 会議録

- ◆開催日 平成27年4月18日(土) 10:00~12:15
- ◆場所 四谷ひろば B館1階 大人のサロン/備蓄倉庫にて
- ◆参加者 新宿区危機管理課 2名、四谷特別出張所担当、四谷四丁目町会副会長
地域住民 15名 計19名

10:00 開会

朝早くからお集まりいただきありがとうございます。今日は、念願のといっても過言ではない「備蓄倉庫の掃除と整理」の日です。以前に話し合いましたことをまとめたものを配布していますので、再度見直しをかけてから、倉庫に移動したいと思います。そして、今日もお休みにも関わらず、危機管理課からお二人お見えになってくださいました。

(危機管理課 地区担当 を紹介)

また、毎回、ご参加と事務局的に資料の作成等にもご尽力いただいています四谷特別出張所の担当の方です。いつもありがとうございます。

四谷特別出張所担当：いつもお世話になっております。今日は、備蓄倉庫の整理ということで前回お話し合いをした物資配置をもとに作業を進めていくことになるかと思えます。その前の最終確認ということで、今新たに気付いたことなどあればこれからの作業に反映させていきたいと思えますので、よろしくお願い致します。

10:10 配置予定見直しの意見交換 ※お茶会

夜、電気がついていないことを前提として、入口近くに必要なものが配置したいという意見が多く、電気・水・トイレの関係を配備することになっています。

危機管理課として、備蓄品の交換作業が行われるときに取替え作業が大変にならないようにアドバイスください。また、避難訓練のときに、使い勝手が悪くならないように、ご指導願います。毎回、出席している中で、意見を出して下さっているので問題はないようです。ありがとうございます。

○廊下側の入口を今までメインに当然のように考えていたが、園庭側からの進入路もあるので、外側からの取り出しやすさも考えたらどうだろうか。

⇒真っ暗な中で、取り出しやすさを考えたときに、夜は11時くらいまで人がいることが多いので、廊下側からの進入が確率として多く考えられる。夜中の災害で、ひろばに辿り着くことを考えると、園庭よりはやはり正門からの経路で考えると正面入口となり、今現在、入口のところに感知式の懐中電灯を備え付けている。そこから侵入し、廊下を過ぎると、備蓄入口に同じく感知式の懐中電灯を備えているので、今回は、廊下側を中心に考え、配置していきたい。

○電気系統のものを入口近くに設置するのであれば、燃料も近くにおいたほうがよい。

⇒まずは、設置してみて、置き場所の状況に応じて考えましょう。でも、近くにあったほうが良い。窓からの直射日光で、窓際は高温になるため、食糧・ガソリンは適さない。

10:40 備蓄倉庫の清掃・整理 ※各自マスク・軍手

○ホコリ取り等の清掃

○賞味期限切れの水を端に積み重ね、棚を配置。

○電気関係エリア、水関係エリア、組立トイレ系エリア、食糧エリアを中心に配置移動。

11:45 閉会

重いものを持たせないようにと考えていたことが、大変失礼だったということに、まずは、謝罪いたします。そして、皆さんの力強い頑張りに感動いたしました。

次回は、倉庫の整理の続きを行い、配置の見直しと表示・高温になるのを防ぐためのカーテン等で直射とならないような工夫をしていきたいと思います。本当に、お疲れさまでした。

【次回、レディス会 6月24日(水) 10:00~ 大人のサロン集合】

次回テーマ:避難所倉庫の掃除と整理Ⅱ 各自用意するもの:軍手 汚れてもいい服装またはエプロン等